

1月 きゅうしょくだより

令和6年1月9日
荒川区立峡田小学校
校長 津田 利枝
栄養士 馬場 みき

2024年、新しい1年が始まりました。正月に食べるおせち料理や雑煮は、昔から食べ継がれていて家庭や住んでいる地域によって様々です。周りの人とぜひ話してみてください。

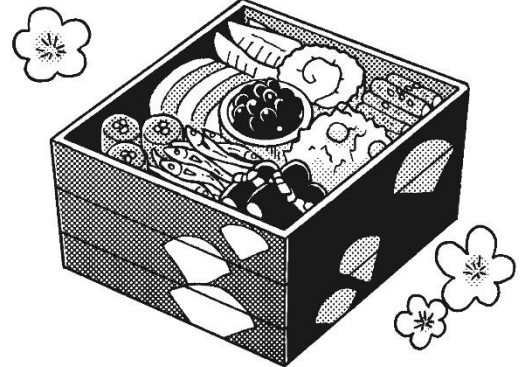
3学期の給食は、50回、6年生は1回少ない49回です。残りの給食回数とともに、1年を締めくくっていきましょう。



きょうりょく きゅうしょく じゅんび
協力して給食の準備をしよう。

給食の時間、子どもたちは食事の盛り付け、配膳、後片付けまですべて自分たちで行います。おはしを手渡す係、ごはんを盛る係、メインのおかずを皿に盛り付ける係、牛乳の配付の係、それぞれが自分たちの役割をしっかりと果たしています。給食当番をすることが、食育の1つにもなっています。ご家庭でもお子さんと一緒に、食事の準備や片付けをしていただけると助かります。

しょうがつ た りょうり 正月に食べるおせち料理



おせち料理は、もともと旧暦の季節のかわり目の「節日」に神様に供えて、それを家族で食べるものでした。本来は五節句（人日、上巳、端午、七夕、重陽）の時のものですが、のちに正月の料理だけを指すようになりました。

©少年写真新聞社2023

がつ か にち 1月24日～30日は ぜん こく がっ こう きゅう しょく しゅう かん 全国学校給食週間



がっ こう きゅうしょく 学校給食の 始まりは？

がっ こう きゅうしょく は、めい じ ねん
学校給食は、明治22年
(1889年)、山形県の忠愛
小学校で、家が貧しい子ども
たちへ無償で昼食を出した
のが始まりとされています。
献立は塩さけ、おにぎり、
漬物といわれます。その後、
全国各地に広まりました。

がっ こう きゅうしょく 学校給食の 役割は？

げん ざい がっ こう きゅうしょく は、えい しょう
現在の学校給食は、栄養
バランスのとれた食事で、
成長期にある子どもたちの
健やかな成長を支え、食に
関する正しい知識と望まし
い食習慣を身につけるため
に重要な役割を果たしてい
ます。

©少年写真新聞社2023